

駒千代の丘

笑顔と意欲いっぱい チーム岡中



岡本中学校だより

令和3年10月15日(金)

10月号



家庭・地域と共に育む 自立・共生・貢献 ～社会で活躍する人材の育成～

1学期が終わりました。10月上旬は暑い日が続き、どうなることかと心配でしたが、朝夕は肌寒さを感じるようになり、本格的な秋の訪れが感じられるようになりました。

学校では、1年間の折り返し地点を通過し、後半を迎えました。コロナ禍での緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ予断は許せない状況です。感染防止に努めながら教育活動を進めています。

岡中生の活躍 学び続ける生徒

<足柄上・南中学校総合体育大会>

○第75回 陸上競技 男子トラックの部 準優勝 得点 50点

男子400m 第1位 記録 55秒22 3年 ○○ ○○さん(県大会出場)

男子100m 第2位 記録 11秒95 3年 ○○ ○○さん(県大会出場)

男子1500m 第2位 記録 4分44秒14 3年 ○○ ○○さん(県大会出場)

女子走高跳 第2位 記録 1m35 3年 ○○○○○さん(県大会出場)

女子4種競技 第2位 記録 851点 2年 ○○○○○さん

男子4種競技 第3位 記録 1004点 2年 ○○ ○○さん

女子走幅跳 第3位 記録 4m40 1年 ○○ ○○さん

男子共通4×100mR 第3位 記録 48秒03

3年 ○○ ○○さん 3年 ○○ ○○さん 3年 ○○ ○○さん 3年 ○○ ○○さん

女子共通4×100mR 第3位 記録 55秒15

3年 ○○○○○さん 1年 ○○ ○○さん 2年 ○○ ○○さん 3年 ○○○○○さん

<足柄上・南中学校卓球新人大会> 女子1年の部 第3位 ○○ ○○さん

<南足柄市読書感想文コンクール>

最優秀賞 「西の魔女が死んだ」を読んで 1年 ○○ ○○さん

<足柄上・南中学校バスケットボール新人大会> 男子の部 準優勝

<足柄上・南中学校バレーボール新人大会> 男子の部 優勝

ボランティア活動「キレイにし隊」が活躍

学び続ける生徒

9月22日(水)の放課後に「キレイにし隊」が集まり、校地内の落ち葉掃きを行いました。この「キレイにし隊」は、生徒会の呼びかけに応じたボランティア活動です。

放課後約30分間、「みんなで学校をきれいにしましょう!」という気持ちで取り組みました。短時間ではありましたが、びっくりするくらい落ち葉が集まりました。

落ち葉の季節は続きますが、これからも「キレイにし隊」の活躍を期待しています。



3年生保護者対象進路説明会 学びを支える環境

10月7日(木)の午後、3年生の保護者を対象とした進路説明会を行いました。

講師として、立花学園高等学校の岩崎元気先生をお招きして、公立高と私立高の違いや、実際にかかる費用、県からの学費補助制度について詳しく情報提供をしていただきました。その後、進路指導主任の村上公雄総括教諭から、今後の進路日程についてもお知らせしました。

3年生は、約5か月後には、卒業式を迎えます。緊急事態宣言中は高等学校等の説明会が自粛されていたこともあり、これから説明会や体験学習に参加することも大切な学びとなります。

岡本中学校では、これからも進路決定に向けての有意義な情報発信に努めていきます。

後期生徒会本部役員決定

学び続ける生徒&学びを支える環境

9月30日(木)の午後に、令和3年度後期生徒会本部役員選挙のオンラインによる立会演説会と投票が行われました。

昨年は時期を1か月遅らせて、放送による立会演説会でしたが、今年はオンラインで画像を各教室へ配信して行われました。

投票後には、臨時の生徒総会も開催され、生徒会本部役員の任期についての規約改正について話し合いを行いました。

また、10月8日(金)には、後期生徒会専門委員の任命式も行いました。新しい規約により、各専門委員会の委員長は2年生となり、3年生がアドバイスをしながら活動を行います。

10月13日(水)には、第1回後期生徒会専門委員会を実施しました。今後の活動が楽しみです

信任された後期生徒会本部役員

会長	3年	〇〇	〇〇さん
副会長	3年	〇〇	〇〇さん
副会長	2年	〇〇	〇〇さん
書記	2年	〇〇〇〇	〇〇さん
書記	1年	〇〇	〇〇さん
会計	2年	〇〇	〇さん
会計	1年	〇〇	〇〇さん



【校長室の窓から】 全国学力・学習状況調査の結果から

先日、3年生を対象として実施された全国学力・学習状況調査の結果を配付しました。調査結果を今後の指導に生かせるように分析を行いました。分析のまとめは次の通りです。

<国語>

○問題形式が、「記述式」の問題について、全国平均を上回る結果が見られた。

授業者が教材を工夫し、自分の考えをまとめて書く活動を行っている成果と考えられる。

<数学>

○「数学的な見方・考え方」の観点に関する問題は、全国平均を上回る結果が見られた。

授業者が問題文の意図をよく考えさせ、問題を解かせてきた成果と考えられる。

しかし、「数学的な技能」の観点については、全国平均を下回る結果であった。今後の課題として、数学的な技能(立式や計算)を高められるような指導を、意図的・計画的に行ってきたい。

<生徒質問紙> 全国平均との比較

○「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか?」という質問に対し、3時間以上と回答した生徒の割合が、全国比プラス17.7、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」全国比プラス5.3、「学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために週1回以上活用している」全国比プラス38.5

○「1・2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」全国比マイナス20.0

○「地域や社会のために何をすべきか考えることがある」との質問に対して、約半数の生徒から肯定的な回答を得られた。これまでの地域での防災活動や、ボランティア活動などへの取り組みの成果の一つであると考えられる。

また、学校生活におけるICTの活用についても、「週1回以上活用している」と、肯定的な回答をした生徒が、全体の73%にのぼった。担任や教科担当、委員会の担当者などが工夫しながら、ICT機器を活用してきたことの成果だと考えられる。

○自分で決めたことをやり遂げる力や、自分で計画を立てて学ぶこと、また自分の考えをまとめ、他者と交流する活動は、肯定的な回答が全国平均に対して、低く推移している。

今後は、ICT機器などを活用しながら教材研究を進め、本校の研究テーマである「主体的に学習に取り組む態度の育成を図る授業の工夫・改善」を行い、主体的な学習者の育成に力を入れていきたい。

また、自分の考えをまとめ、他者と交流する活動を通して、生徒の思考力・判断力・表現力等をさらに高めていきたい。

この結果分析から、教職員が授業の工夫・改善に努めていくこととなりますが、ゲームやスマホに多くの時間を費やしている現状については、各家庭での指導も必要です。これからは日没時間が早くなるとともに下校時間も早くなります。毎日の家庭での時間の使い次第で、学びに大きな差が出ます。

学校の勉強だけでなく、私たちが学ばなければならないことはたくさんあります。限られた時間を無駄にしないで、今しか学べないことを大切にしたいです。

いよいよ秋本番です。スポーツの秋、読書の秋、文化の秋、いろいろな秋があります。「学び続ける生徒」を支えるには「学び続ける教師」だけでなく「学びを支える環境」としての家庭・地域の皆様の力が必要だと感じています。